

系別： 日本語文學系三年級

科目：日 語 語 法

考試日期：7月24日(星期三) 第5節

本試題共 8 大題, 3 頁

一、形容詞「楽しい」を活用させて、次のそれぞれの ( ) の中に書き、その活用形の名も答えなさい (10%)。

- 1 ( ) 思い出より後悔のほうが記憶に残りやすいのです。
- 2 よく今が ( ) ば良いという人がいますが、私にはよく意味がわかりません。
- 3 自分の限界を超えてだんだん ( ) になってきた。
- 4 ( ) 人生を送りたいです。
- 5 大変だけど、みんな ( ) そうに働いているけどね。

二、形容動詞「元気だ」を活用させて、次のそれぞれの ( ) の中に書き、その活用形の名も答えなさい (10%)。

- 1 今日も子犬用のカリカリご飯を朝から食べてくれ、( ) はないけれど安定しているようです。
- 2 しばらく伺えていない、お ( ) うか。
- 3 ( ) 一生働ける。
- 4 私も、そのころは ( ) た。
- 5 ( ) 人になるために何を心がければいいのでしょうか。

三、次の ( ) の中のものを適当な形にして、書きなさい (20%)。

- 1 今年米の値段が (上がる) そうです。
- 2 A: 日本料理を (召し上がる) ことがありますか。  
B: はい、あります。
- 3 私は日本語で電話が (かける) になりました。
- 4 洋子を (助ける) と思いましたが、助けられませんでした。
- 5 ある日太郎は子供たちに (いじめる) ている亀を助けてやりました。
- 6 僕は宇宙飛行士になりたいんですが、どんな勉強を (する) たらいいですか。
- 7 病気で入院したとき、何人もの友達に (来る) て嬉しかった。
- 8 私はいつも自分でお弁当を作るのですが、きょうは忙しかったので、母に (作る)。
- 9 父：太郎、自分の部屋で泣いていたみたいだけど、どうかしたのか。  
母：花子とけんかしたのよ。  
父：なんだ、妹に (泣く) のか。しょうがないな。
- 10 先生：隆子さん、洋子が教科書を忘れてきたようですから、(見せる) てくれませんか。  
隆子：はい、どうぞ。  
洋子：あ、どうもすみません。

本試題雙面印刷

系別： 日本語文學系三年級

科目：日 語 語 法

考試日期：7月24日(星期三) 第5節

本試題共 8 大題, 3 頁

四、次の ( ) の中に適当な助詞を入れなさい (10%)。

- 1 仕事は思った ( ) も大変だった。
- 2 スイス ( ) きれいな国はない。
- 3 バスは中学生 ( ) 高校生ですぐにいっぱいになった。
- 4 景気がよくなってきた ( )、失業率はまだ高い。
- 5 留学してみても一人で暮らすのがいかに大変 ( ) を実感した。
- 6 【試験の後で】やれる ( ) やった。あとは結果を待とう。
- 7 彼は寝る時間を惜しんで勉強したから ( )、合格したんだ。
- 8 あのころは授業料どころか家賃 ( ) はらえないほどまずしかった。
- 9 どうしたの？泣いて ( ) いないで、ちゃんと話してよ。
- 10 普段、皆さんは朝ご飯を食べます。  
私はというと、朝、無糖コーヒー ( ) 飲みません。

五、次の表の上段にあげた動詞について、活用の種類を示し、これらに対する自動詞か他動詞を書きなさい (20%)。

動詞	活用の種類	自動詞	他動詞
目覚める			
焼く			
広がる			
倒れる			
深める			
揃う			
起きる			
割る			
及ぶ			
伸びる			

六、( ) の動詞を尊敬の形か、謙讓の形にして \_\_\_\_\_ の上書きなさい (10%)。

- 1 金先生はソウルに \_\_\_\_\_。(生まれた)
- 2 先生、旅行のスケジュールは、後でわたしが \_\_\_\_\_。(知らせる)
- 3 女性A「田中さんに \_\_\_\_\_ と思っているものがあるんですけど、  
いつイギリスへ \_\_\_\_\_ か知ってらっしゃいますか」(渡す・たつ)
- 女性B「先週 \_\_\_\_\_ た時には、来月の中ごろとおっしゃってましたけど」(会う)

系別： 日本語文學系三年級

科目：日 語 語 法

考試日期：7月24日(星期三) 第5節

本試題共 8 大題, 3 頁

七、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい (10%)。

猛烈なスピードで空中に飛び出した秋元は、突然バランスを失った。悪い気流にぶつかったのか、必死に体勢を立て直そうとしたがすでに遅く、落下して雪面にたたきつけられた。

その瞬間「これで死んじゃうのかな。」と思ったそうだ。当時のことについて、秋元は次のように述べている。

(問1) 第一段落の文には、文節がいくつあるか。

(問2) 第二段落の文には、文節がいくつあるか。

(問3) 第一段落の文の文節のうち、主語と、それを受ける述語を1文節の形で書き出さなさい。

八、例を挙げて、「～ている」の用法・意味について説明しなさい (10%)。